

縄張り図でめぐる富山の城⑱

しんぐうやま

新宮山城 立山町栃津

天正7年(1579)岩倉薩摩が籠城する新宮山城を長連龍が攻め落としたとされている。

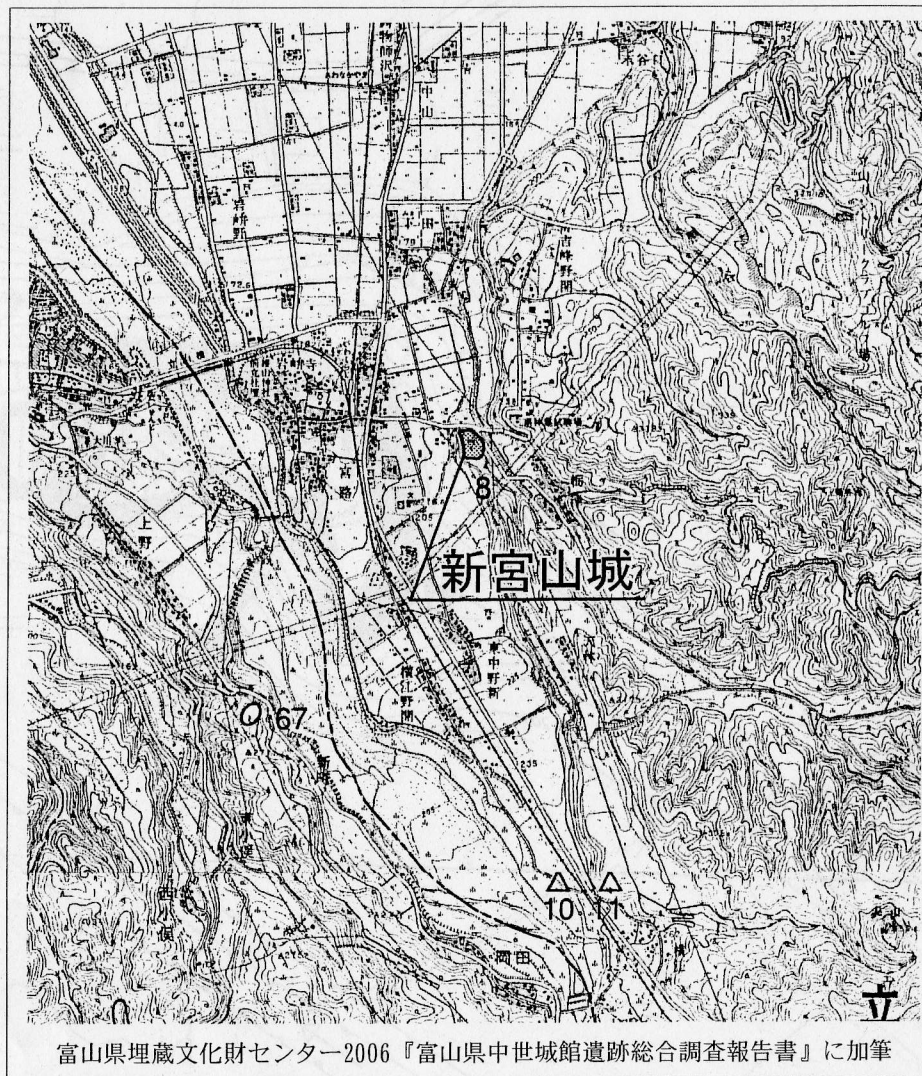
山頂には現在熊野神社が建つが、遺構の保存状態は良好である。特に北側に設けられた城道は、曲輪間を通して長時間横矢を効かし、最後は内枳形虎口に入るというハイレベルなものである。従って天正年間における織豊武将の改修ということになる。長連龍による落城とその後の使用・改修が注目されよう。(佐伯哲也)

【城へのルート】

富山地方鉄道不二越上滝線・同立山線(岩峯駅)
⇒ 南に約100m ⇒ 県道15号線 ⇒ 右折
※富山地方鉄道不二越上滝線・同立山線(岩峯駅)
から南東へ1km。

※ルートは参考情報であり、実際とは異なる場合があります。

※城散策の際、民有地には立ち入らないようにしましょう。



富山県埋蔵文化財センター2006『富山県中世城館遺跡総合調査報告書』に加筆

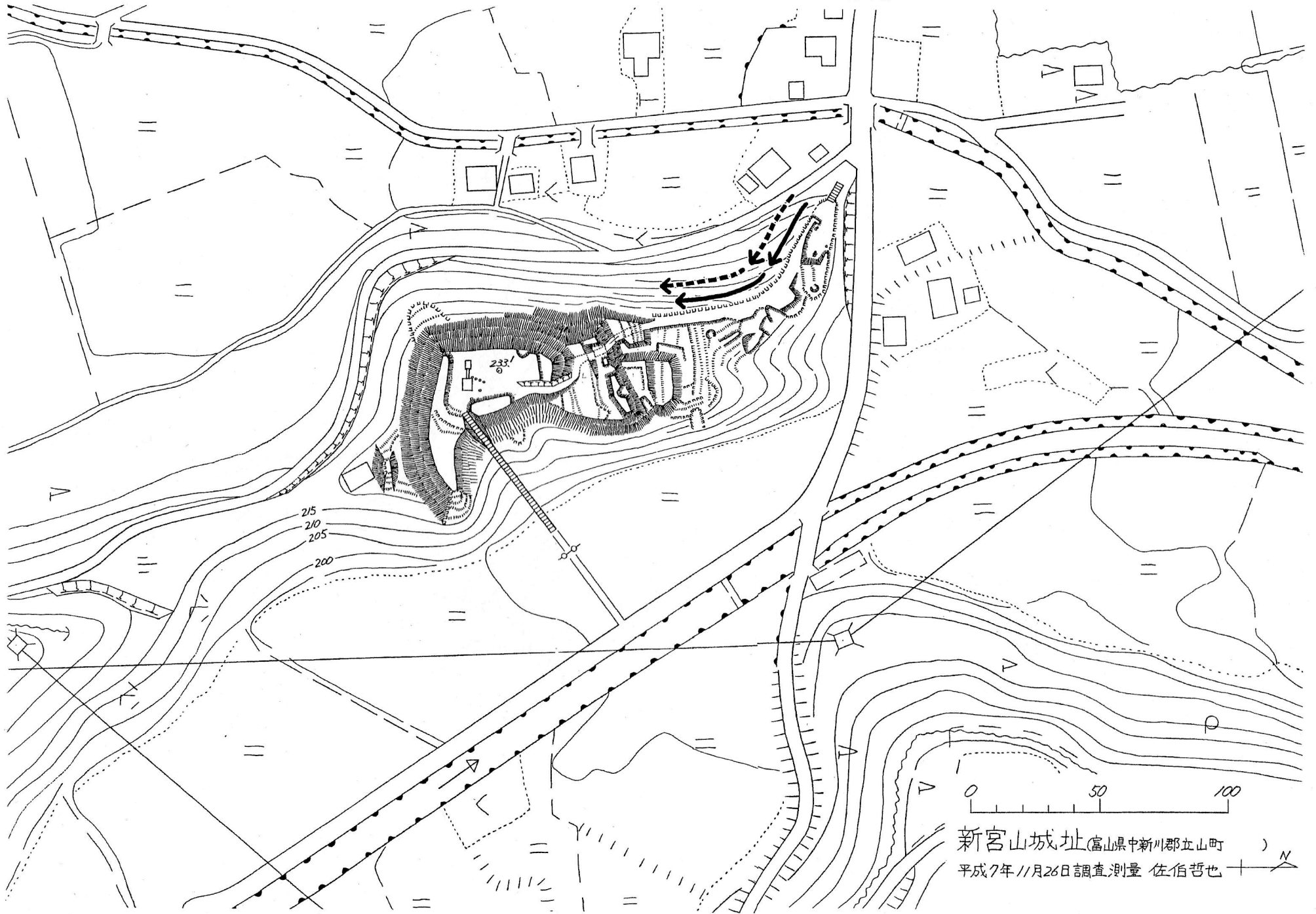
城散策の難易度 ★

(初級レベル。散策しやすい城。)

令和元年度 富山市教育委員会発行

→ 現在の進入経路

⇢ 当時の進入経路(推定)



新宮山城址(富山県中新川郡立山町)
平成7年11月26日調査測量 佐伯哲也